



## 発生動向等サーベイランス情報

### 流行性角結膜炎にご注意ください！



県内の一部地域で警報レベルです。

結膜の充血、まぶたの浮腫、涙、目やに、目の痛みなどの症状が出ます。

感染力が強いいため、医療機関、職場、施設などで集団感染を起こします。

#### ★感染経路：接触感染

患者の涙や目やにで汚染された手指やタオル類、ティッシュ、洗面器などに触れた手で、自分の目を触ると感染します。

#### ★感染対策：

- ・タオルや枕、点眼液など目に接触するものの共用は避ける
- ・流水と石けんによる手洗い（※アルコール消毒は効きにくい）

流行性角結膜炎



### 定点当たり報告数 トップ5 (R7.1.29現在)

1	インフルエンザ
2	新型コロナウイルス感染症
3	感染性胃腸炎
4	伝染性紅斑
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## 感染対策のポイント

### シリーズ8：手袋着用時にも要注意！

流行性角結膜炎はアデノウイルスが原因で起こる眼の感染症です。感染性の結膜炎の中でも特に人から人にうつりやすいのが特徴で、しばしば施設内での流行が問題となります。施設利用者さんの眼やまぶた周辺に触れる際には、標準予防策として普段から手袋を着用することが必要です。ただし、手袋をきちんと交換しなかったり、手袋交換時の手指衛生が不十分であったりすると、流行性角結膜炎が発生した際に、容易に施設内伝播につながりますので注意が必要です。また、施設職員自身が流行性角結膜炎に罹患した場合、各施設の規則に沿って出勤停止となると思います。回復後も眼科医の確認を得てから復職するのが望ましいでしょう。



### 感染症専門家からのアドバイス

結膜炎はアレルギーや外的な刺激によっても起こる日常的な疾患ですが、施設内では常に「感染性のある結膜炎」の可能性を考慮しましょう。また、アレルギー性の結膜炎と思っても、治りが悪い、見え方に異常がある、まぶしい、目が痛い、涙や眼脂（目やに）が多い、黒目の周囲に充血が目立つ、などの症状があればすぐに眼科を受診しましょう。